

# かごしま家族ねっと 第24号

発行月 令和6年7月  
発行人 鹿児島県知的障害者施設家族会連合会  
事務局 〒890-0032  
鹿児島市西陵7丁目30番3号  
川畑岩夫 宅  
TEL・FAX 099-281-9548  
携帯電話 090-4344-8857

## 令和6年度 鹿施連評議員会(総会)を開催

令和6年6月6日(木)「ハートピアかごしま」において令和6年度評議員会(総会)が開催されました。

先ず始めに、鹿施連の中村俊久会長が

- ①新型コロナウイルス感染症も終息に至っていませんが、このようにして、会員の皆さんがお集まりになり、評議員会(総会)が開催できました。
- ②令和5年度は、11月には、「地域共生ホーム」の著者、北九州市立大学の小賀久教授を招聘し、「知的障がいのある人の障がいの特性を踏まえた、これからの住まいと暮らし」というテーマで研修会を開催し、約100名の会員さんに参加していただき、家族として、「親亡き後・前に何をすべきか」等を学びました。
- ③全施連においては、本年1月、由岐透理事長(兵庫県連)が退任し、新たに福間廣明理事長(島根県連)が就任し、世代交代もありました。
- ④今後も、家族会は、会員や利用者”何をしてくれるか”が問われています。お互いに知恵を出し合い、何ができるかを考えながら一緒にやっていきたいと思えます。また、ご意見も伺いたいと思えます。鹿施連の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

などとのあいさつがありました。

続いて、来賓として「鹿児島県知的障害者福祉協会」副会長 山本秀樹氏と「鹿児島県手をつなぐ育成会」理事長 花木千鶴氏のあいさつがあり、自己の意思表示が上手くできない知的障がい者のため、諸団体が車の両輪のごとく手を携えて運動することの大切さ、知的障がい者に係る法制度が改定されていく中において、利用者に対してより良い支援へとつなげていくにはどうしたらよいか等について話され、知的障がい者が幸せに暮らしていくための思いや願いを共有できました。

議事に入る前に、議長に「みさかえ学園保護者会会長の小城 守」さんを選出し、議事に入りました。先ず、令和5年度事業報告・収支決算書報告・監査報告が報告審議され、原案通り全員一致で承認されました。引き続き、令和6年度の事業計画(案)・予算(案)、運動の基本方針、具体的な取り組みや今年度は、南薩摩地区と北薩摩地区の支部長及び副支部長、奄美地区の副支部長の交代があった旨の報告があり、鹿施連の新役員(案)が提案され、質疑応答・討議後、全員一致で承認されました。

主な質疑応答等は

- ①全施連の副理事長に鹿施連の中村会長、監事に川畑事務局長が就任されている。

鹿施連として2人を全力で支援し、鹿施連の意気込みを示したい。

- ②全施連の全国大会もそろそろ開催されると思うが、再来年あたりは、鹿児島開催として手を挙げるべきではないか。

～全施連の全国大会については、6月26日～27日の全施連理事会、総会で話題になるのではないか。決定したら準備委員会を立ち上げ、全力で取り組み、実効の上がる全国大会にしたい～等の質疑、応答があり、情報を共有することができました。

最後に、出席者全員で今後の活動の充実・発展を確認し、評議員会(総会)の幕を閉じました。



# 令和6年度 鹿施連の具体的な取り組み

## (1) 組織の点検と強化

- ① 執行部体制(件,各地区支部)の確立      ② 各家族会間の情報の交換、連携の強化

## (2) 研修活動の推進

- ① 研修会の開催 ~ 会員及びきょうだいにに関する研修会及び親亡き前・後の諸問題, 成年後見人制度に関する研修会 ~  
 ② 家族会並びに施設職員研修会の開催(鹿児島県知的障害者福祉協会との共催)  
 ③ 支部研修会の開催

## (3) 啓発活動の推進

- ① 広報誌「かごつま家族ねっと」の年2回発行      ② 鹿施連の存在や活動様子の紹介

## (4) 全施連、九州協会との連携の深化

- ① 全施連常任理事会・理事会・総会への参加      ② 全施連の新体制に伴う、支援体制の確立  
 ③ 九州協会総会への参加(9月に宮崎県で開催)      ④ 全施連全国大会への参加

## (5) 行政機関・議会等への働きかけ等

- ① 県及び市町村職員との連携      ② 県・市町村の議会への陳情、請願の活動の推進

## (6) 関連団体との連携の推進

- ① 鹿児島県知的障害者福祉協会との連携      ② 鹿児島県手をつなぐ育成会との連携

# 令和6年度事業計画の予定

(年5回の理事会・年2回発行の会報については、割愛しました。)

年 月 日	事 業 内 容	備 考
R 6, 6, 2 6 ~ 2 7	全施連 理事会・社員総会・常任委員会	神戸市
R 6, 9, 2 3 ~ 2 4	九州協会 inみやざき	宮崎市
R 6, 1 0, 2 2	全施連 第2回理事会	神戸市
R 6, 1 1, 1 4	鹿施連 令和6年度・研修会	鹿児島市
R 7, 1, 2 6	令和6年度 家族並びに施設職員研修会(鹿児島市 サンロイヤルホテル)	発表家族会・鹿児島市地区支部・北薩摩地区支部

# 鹿児島県知的障害者施設家族会連合会新役員(令和6年度)

役職名	氏 名	施 設 名	支部名	役職名	氏 名	施 設 名	支部名
会 長	中村 俊久	しょうぶ学園	鹿児島市	監 事	米元 憲治	明星学園	鹿児島市
副会長	蓮子 保満	更生会	南薩摩地区	監 事	内田 信義	吉田愛青園	鹿児島市
副会長	十島 真理	きずな野吾子の里	鹿児島市	事務局長	川畑 岩夫	あさひが丘学園	鹿児島市
会 計	内村 浩子	セルフ鹿児島	鹿児島市				

# 鹿施連の各地区支部等の理事名(令和6年度)

支部名	役職名	氏 名	施 設 名	支部名	役職名	氏 名	施 設 名
鹿児島市	支部長	中村 俊久	しょうぶ学園	北薩摩	副支部長	久保 俊朗	新葉学園
鹿児島市	副支部長	十島 真理	きずな野吾子の里	大 隅	支部長	宮園 利郎	和光学園
鹿児島市	副支部長	兼廣 倫生	あおいとり	大 隅	副支部長	竹下 鈴代	和光学園
南薩摩	支部長	蓮子 保満	更生会	奄美・種屋	支部長		
南薩摩	副支部長	迫 春樹	第一知覧育成会	奄美・種屋	副支部長	永田 聖	希望の星学園
北薩摩	支部長	外菌 達藏	新葉学園	二役会選任	理 事	岡元 鐵哉	サポートなごみ

# 令和5年度の各支部の活動状況

～ 知恵を出し合い頑張っています ～

## 【鹿児島市地区支部】

年6回の理事会を開催し、支部活動の深化を図り、情報交換・研修の場としています。

令和6年1月のサンロイヤルホテルで開催された「家族並びに施設職員研修会」において、吾子の里家族会員が「家族の思い」を発表しました。

令和6年3月7日、鹿児島市地区支部と鹿施連と合同で研修会に講師として愛光園施設長の坂上茂氏を招き「楽しくできるテクノロジーを使った支援」というテーマで講演会と久しぶりに全参加者によるグループディスカッションを開催しました。研修会等には、鹿児島県知的障害者福祉協会の水流純大会長、鹿児島県手をつなぐ育成会の花木千鶴理事長、鹿児島県障害福祉課施設支援係員さん等にも参加していただき、家族の悩みや意見等を聞いてもらい、助言・指導等をいただきました。今後も鹿施連の牽引役としての自覚を持って活動を展開していきます。

## 【南薩摩地区支部】

未だ、新型コロナウイルス感染症の終息に至らず、支部独自の研修会は自粛しました。

6月9日、「地区支部運営及び家族連合支部会議」を開催し、今後の活動等について協議した。

11月20日の鹿施連「研修会」において、北九州市立大学の小賀久教授による「知的障がいのある人の障がいの特性を踏まえた、これからの住まいと暮らし」を拝聴し、家族、利用者や施設職員等との関係についての学びを深め、とても良かったでした。

令和6年1月のサンロイヤルホテルで開催された「家族並びに施設職員研修会」において、ハイビスカス保護者会員が「家族の思い」を発表しました。

## 【北薩摩地区支部】

4月20日、川内なずな園において、北薩摩地区支部会を開催し、6つの家族会から会員の参加がありました。話題となったのは、家族の高齢化、若い人会員さんは働いている等各家族会においても役員の引き受け手がなく、家族会の存続が危ぶまれている。行き先に不安はあるが、存続と情報発信に意義があるとのことでした。

## 【大隅地区支部】

コロナ感染症が第5類に移行したが、感染が終息したものではなく、支部総会・研修会等は開催できなかった。特に、10月16日～17日、熊本県玉名市において開催された「九州協議会研修会」に参加し、北九州市立大学の小賀久教授の講演を拝聴し、良かったでした。

サンロイヤルホテルで開催された「家族会並びに施設職員等による研修会」に参加しました。

## 【奄美・種子・屋久地区支部】

**奄美地区** …… 令和5年度は、「障がい者の学びの教室」を8回開催しました。特に、6月と11月のボッチャ大会は、利用者も参加して大いに盛り上がりました。家族会における支部総会、研修会等については、コロナ感染を考慮して開催できませんでした。

**種子・屋久地区** …… 10月27日、「手をつなぐ育成会」主催の熊毛地区スポーツ大会に利用者と家族会員が参加しました。支部総会、研修会等については、コロナ感染やインフルエンザの流行等により活動を自粛しました。

## 全施連 令和6年度 社員総会の開催

令和6年6月26日(水),一般社団法人全国知的障害者施設家族会連合会(略称「全施連」)社員総会が神戸市中央区の神戸市立総合福祉センターにおいて開催されました。

社員総会に先立ち,由岐透前理事長へ永年の全施連への貢献と感謝の意を込めて,福間廣明理事長から感謝の言葉と花束贈呈が行われました。

引き続き,福間理事長のあいさつの後,各議案の提案があり,令和6年度の事業計画として

- 1 社員相互の意見交換会の実施(行政対策部)  
(1) 知的障がいのある人たちの高齢化・重度化への対応 (2) 地域生活移行への対応
- 2 研修会・学習会の実施(研修部)
- 3 組織の強化(組織部)
- 4 運営体制の強化(常任委員会)
- 5 情報の提供・発信(広報部)
- 6 議員(国・県・市町村)・友誼団体との連携及び関係機関への働きかけ(行政対策部)
- 7 全国大会の開催(行政対策部・常任委員会)
- 8 会議等年間計画について

等が提案され,審議のうえ,賛成多数で承認されました。

今後の全施連全国大会の開催については,6月27日の常任委員会において,鹿施連中村俊久会長から「令和7年度に鹿児島県・熊本県による合同開催」を提案されました。今後,鹿施連理事会及び全施連常任委員会・理事会において,協議していくこととなります。正式に開催が決定しましたら会員の皆様方にお知らせします。ご理解とご協力をお願いいたします。

## ～ 能登半島震災義援金について～ ご協力ありがとうございました

令和6年1月1日に発生した能登半島震災について皆さま方に義援金をお願いしました。その結果,鹿施連1,087,676円,全施連7,381,764円の義援金が集まり,石川県の北陸地区福祉協会へ贈呈しました。被災された知的障がい者施設,家族会へ届けられました。

## 九州協議会 in みやざき大会の開催について

- ★ 開催日時 令和6年9月23日(月)～24日(火)(9月23日,13時受付開始)
- ★ 開催場所 宮崎市宮崎駅東1丁目2番8号ニューウェルシティー宮崎(電話0985-27-3311)
- ※ 講師 渡辺 亨(元,宮崎医療福祉専門学校教頭,障がい施設理事等)
- ※ 講演のテーマ 「高齢化に対して」 ～ 利用者・家族・役員等 ～
- ※ 参加費1名様(参加費2,000円,懇親会費7,000円,宿泊費8,000円)
- ※ 参加をご希望されます方は,令和6年8月20日(火)までとしますが,「かごっま家族ねっと」No.24号が,お手元に届きましたら,大早急連絡ください。
- ※ 各施設の職員の皆様方のご参加もお願いいたします。
- ※ 連絡先 090-4344-8857(鹿施連事務局 川畑岩夫)

①全施連の活動の様子は,全施連ホームページ<https://zenshiren.mints.ne.jp/>で調べることができます。「全施連ニュース」や各県発行の「会報」,今までの「かごっま家族ねっと」等も紹介されています。

②会員の皆さまからの会報「かごっま家族ねっと」への投稿記事をお待ちしています。記事ができましたら事務局までお送りください。(FAX 099-281-9548)